

第十回「前田純孝賞」入賞作品

(一般の部)

前田純孝賞

あぢさるになりきってあるかくれんぼ孫三人の見えない笑顔

兵庫県芦屋市 大津 雅春

準前田純孝賞

逃げ水は路面に溢れゆるゆると舟のごとくに山鉾が来る

京都府京都市 後藤 正樹

しまうまがはしっているよ どこに、ほらぴあのうえに いっぴき、にひき!

兵庫県和田山町 山本 真紀

青い青いとびこみたいような空のあり朴の真白き花も浮かべて

鳥取県三朝町 長岡 陽子

回りながら年をとるのね木も地球も見えない軌道を体に刻む

島根県東出雲町 高橋 美和

キー押してあのとときの君を呼び出しぬやさしく灯る液晶の海

広島府中町 今井 洋子

浜坂町長賞

浜木綿の花が咲いたよ天上の雲の窓から見えるといいね

熊本県八代市 中川 章子

回想の箱を開ければ孫たちと吹いたシャボン玉が飛び出して来る

兵庫県豊岡市 田中 朝江

山が産みしごとくに月のぼつと出て冴ゆる但馬の秋を寝惜しむ

兵庫県宝塚市 佐々木 桐花

二人という単位寂しむ夫は子の部屋に寝ころびテレビ見ている

兵庫県三原町 山田 恵子

原色の陽の匂い残し少年ら全校体育の授業が終わる

兵庫県浜坂町 問端 達也

海から上がる濡れた体の若者がバックミラーに一瞬映る

兵庫県香住町 沼田 和代

トースター二枚のパンが焼けるまでなまりをふくんだ寝言を聞いている

福島県須賀川市 高野 真由美

不器用な子はがりがりと言たててひと夏ぶんの漢字書きおり

兵庫県小野市 小林 まや

静止画を北陸の娘に送信す青森ねぶたの熱気貼りつけ

青森県中里町 中村 範彦

穂すすきの手まねくほうへついでゆくオネガイダカラサガサナイデネ

広島県広島市 川島 ゆり

浜坂町教育長賞

ふみきりに並びて停まりしトラックより越路吹雪のサントワマミー聞こゆ

千葉県茂原市 旭 千代

昨晚の輪郭徐々に取り戻す空の酒瓶転がるコップ

愛知県津島市 相原 利沙

夏休みに入りし今日より生徒らは空に放たれし風船の如く

台湾民国台北県 林 百合

来し方は霧のかなたにうすらぐに消ゆることなき空襲の惨

岡山県岡山市 前原 和子

屯田にゆかりの名前のバス停に「さらば故郷」の落書きうすし

兵庫県出石町 澁谷 義人

自らの弱さを見せた信じてた空回りした夕闇駅で

神奈川県相模原市 河野 真理

とも綱のゆるくつながれ漁期終えし蟹船の錆は誇らかに見ゆ

兵庫県香住町 藤原 町子

過疎地帯に一燈灯りひっそりと文月の闇に生きのこりある

鳥取県米子市 平井 澄

仄暗き研究棟に囲まれし池に五種類のとんぼを見たり

愛知県名古屋市 溝川 清久

真夜中の電坊やの騒めきよカーテンあけて閃光を待つ

東京都東大和市 石川 大介

神戸新聞社賞

虫喰ひのタートルネックのセーターに埋めてをりぬあの日のことば

山形県飯豊町 清野 晴

年ごとにわれの手紙の束ねられ母があたためいたる歳月

鳥取県倉吉市 坂本 佳子

ストローを行ったり来たりの栄養剤病む母に未だ辿りつけない

香川県飯山町 横田 千加子

直線に出て窓抜ける鬼ヤンマ進路懇談の暑き部屋なり

山口県周南市 森元 輝彦

渡り鳥少し寄り道して行きな雪の白浜良い所だよ

兵庫県豊岡市 池口 和三

垣越につぼみを持ちし百日紅一本のこし植木屋帰る

兵庫県浜坂町 西村 美也子

石一つ置きまたはづし田の水の加減してゆく田圃をまわりて

兵庫県養父市 守本 悦子

わたくしは宇宙の目玉に住んでいるところどこころに出血のある

滋賀県大津市 北川 美智子

ツチノコを探しに出かけ日が暮れて誰と語るう夢の続きを

神奈川県川崎市 江國 梓

孫パワー貰ひて生きむ百十五孫の子見たし子の子も見たし

京都府舞鶴市 畑田 豊治

(学生の部)

ジュニア純孝賞

サイレンで始まる朝のかにの町母の車のエンジンの音

兵庫県立浜坂高等学校 西村 健作

進む路決まった君が見る景色横の私のはちがつかも

大阪府立夕陽丘高等学校 久米 彩音

竹を割る腕に感じる伝統の力加減を知る傘作り

国立米子工業高等専門学校 前谷 優貴

浜坂町教育長賞

雨の音すなおに聞けるそんな時言葉もすなおに聞ける気がした

兵庫県立浜坂高等学校 澤田 美穂

青空がたそがれ色に染まる時切なくなつて思わず見つめた

兵庫県丹波市立市島中学校 上田 美帆

夜空には生を忘れた星々がひかり残して身を持て余す

埼玉県立伊奈学園総合高等学校 黒島 千晶

透明なコップにそそぐ夏休みいつも一滴こぼしてしまう

愛知県佐屋町立佐屋中学校

横井 和幸

ガラス片取った瞳に真っ先にイラクの平和が映りますよう

大阪教育大学附属平野中学校

山崎 由香子

こもればの影から見える空の雲小さくゆれて大きく見えた

大阪教育大学附属平野中学校

島津 紗也加

ありえへんありえへんわと言いなながらドラマの様な恋を夢見る

大阪府立夕陽丘高等学校

宮地 杏由美

風と雲背中を後押ししていても好きとは言えぬ俺の口から

大阪府立夕陽丘高等学校

今剛 輝幸

新しいシューズ届いて三日間走れぬ雨の並べて眠る

兵庫県浜坂町立浜坂中学校

西村 沙貴子

「ナイストス」最後に聞こえたその言葉私の気持ちを大きく変えた

兵庫県香住町立香住第二中学校

小田 恵里

奨励賞

右足にボールが出されたその瞬間願いを込めて全力シュート

兵庫県立浜坂高等学校

伊賀 祐志

足あとがまだついてない雪の道私が先に歩いてみたい

兵庫県丹波市立市島中学校

柴畑 麻帆

校塔の鐘が背後で響くなか君が好きだと夕空へ云う

福島県立磐城高等学校

佐藤 博

母という人に抱かれし写真あり記憶なければど何故か恋しき

東京都東京文化高等学校

仁平井 麻衣

グラスから溢れて落ちた水のように一人離れて座る不安は

徳島県立城ノ内高等学校

川島 裕子

窓ぎわが少しずつ変わるド・レ・ミ・ファ・ソ鳥とみどりのオーケストラ

山口県立南陽工業高等学校

湯原 優

製作図書いた通りではやはり駄目思い通りにならず海みる

山口県立南陽工業高等学校

湯桶 純弥

日が暮れて誰もいないグラウンドこんなに静かでひろかったかな

兵庫県立播磨高等学校

飯田 麻紀

好きやないそう言いながら気になって視界のすみで君をとらえる

大阪府立夕陽丘高等学校

内田 恵梨香

キリキリとひめいあげてるこのココロ本当のキモチきずかないふり

兵庫県立八鹿高等学校 森本 真央

監督の「ピンチはチャンス」この言葉唱えながらのバッターボックス

兵庫県温泉町立温泉中学校 小椋 ちま

跳ぶ瞬間短かいようで長い時間最後は自分の心と勝負

兵庫県浜坂町立浜坂中学校 塩川 陽子

一球に集中練習荒い息卓球台があせにぬれる

兵庫県香住町立香住第二中学校 八木 邦幸

夏の夜の花火の思い出下駄の音空に響けば心が躍る

兵庫県立淡路高等学校一宮校 梶野 真由美

遠花火光と音がすれ違い大切なもの落としてきたかな

兵庫県神戸市立六甲アイランド高等学校 宮城 佳奈